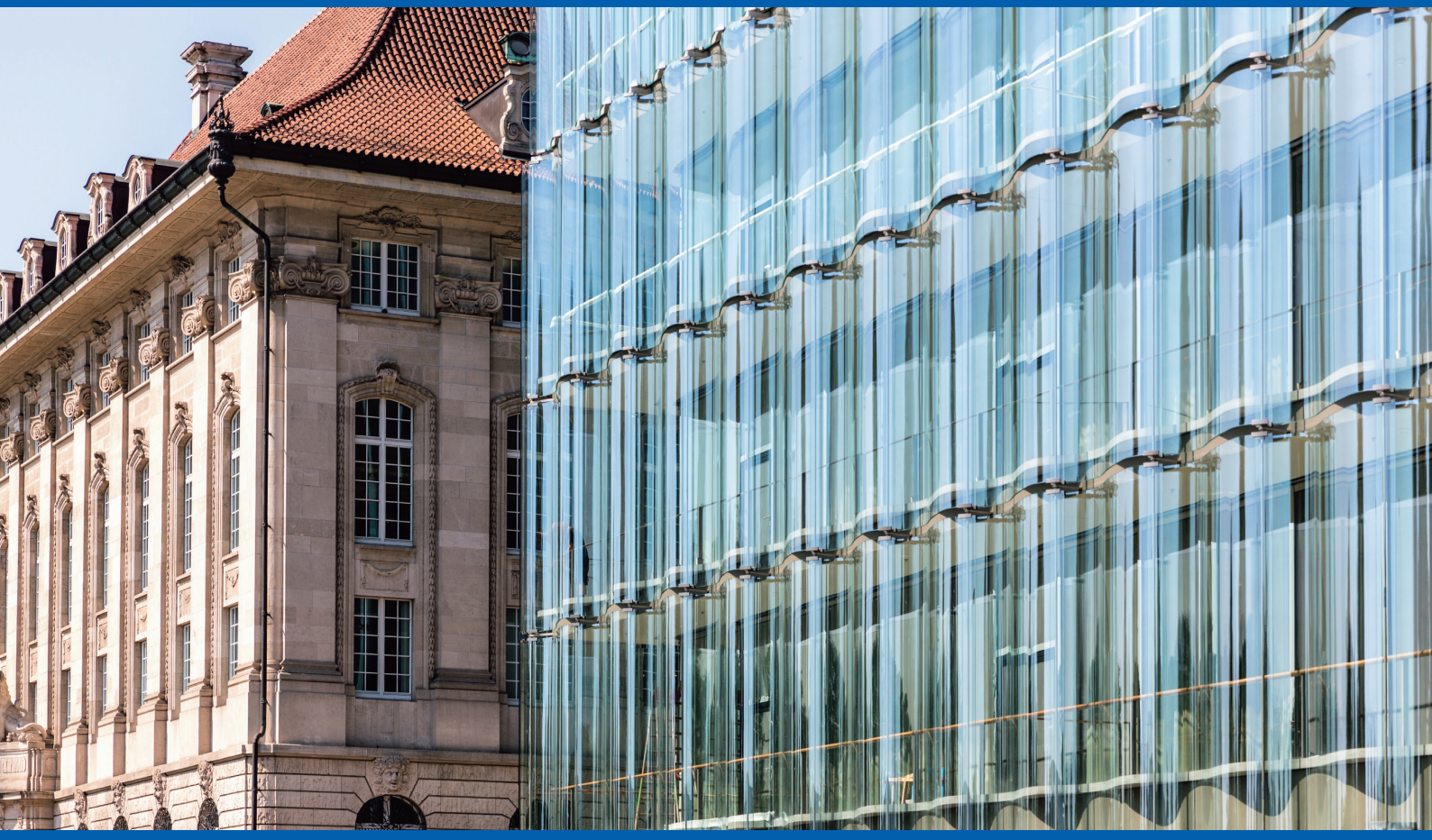
Swiss Re
Corporate Solutions

スイス損害保険会社

2026 年　スイス・リー・インターナショナル・エスイー　日本支店の現状



目次

Ⅰ	**日本における概況及び組織**	1
Ⅱ	**日本における主要な業務の内容**	2
Ⅲ	**日本における主要な業務に関する事項**	3
1.	直近の事業年度における事業の概況	3
2.	直近の５事業年度における主要な業務の状況を示す指標	3
3.	直近の３事業年度における業務の状況を示す指標等	4
4.	責任準備金の残高の内訳	13
5.	期首時点支払備金（見積り額）の当期末状況（ラン・オフ・リザルト）	13
6.	事故発生からの期間経過に伴う最終損害見積り額の推移表	14
Ⅳ	**日本における保険会社の運営**	15
Ⅴ	**日本における直近の２事業年度における財産の状況**	16
1.	計算書類	16
	⑴ 貸借対照表	16
	⑵ 損益計算書	19
	⑶ キャッシュ・フロー計算書	20
	⑷ 持込資本等変動計算書	21
2.	保険業法に基づく債権	21
3.	元本補てん契約のある信託に係る債権の状況	21
4.	保険会社に係る保険金等の支払能力の充実の状況（単体ベースのソルベンシー・マージン比率）	22
5.	時価情報等	23
6.	財務諸表の適正性及び内部監査の有効性	24
Ⅵ	**重要事象等**	24
Ⅶ	**日本における保険会社及びその子会社等の概況**	24
Ⅷ	**日本における保険会社及びその子会社等の主要な業務**	24
Ⅸ	**日本における保険会社及びその子会社等の直近の２連結会計年度における財産の状況**	24
Ⅹ	**日本における保険会社及びその子会社等の重要事象等**	24
本社における事業の概況		25
本社における財産の状況		26
1.	計算書類	26
	⑴　貸借対照表	26
	⑵　損益計算書	28

I　日本における概況及び組織

1．会社の沿革

世界有数の保険関連会社グループであるスイス・リー・グループの元受保険事業の歴史は、1920 年代に行われた保険会社数社の買収に始まりました。その後、1970 年代から 80 年代にかけて、スイス・ジェネラル・インシュアランス・カンパニーおよびノース・アメリカ・スペシャリティ・インシュアランス・カンパニーの買収により、元受保険引受能力を高めてきました。また、大企業向けの保険事業に特化する戦略的決断により、1994 年、これまで元受保険事業を行ってきた上記 2 社を再編し、新たにスイス・リー・インターナショナル・ビジネス保険会社（UK）を設立しました。

2006 年には、GE インシュアランス・ソリューションズ社の買収を通じて、インダストリアル・リスク・インシュアラーズ（IRI）を含め、米国において長い歴史のある元受保険会社を獲得し、企業リスクを引き受ける経験と能力を更に強化しました。

その後 2008 年に、スイス・リー・インターナショナル・ビジネス保険会社（UK）をスイス・リー・インターナショナル・エスイーに組織変更し、ルクセンブルク大公国に本社を置きました。

スイス・リーグループはさらに、2011 年から 2012 年にかけてグループ再編を実施し、持株会社であるスイス・リー・リミテッドを最上位の親会社とするグループ構造のもと、再保険事業を行うスイス・リインシュアランス・カンパニー・リミテッド（本社スイス）、およびその 100% 子会社であるスイス・リー・コーポレート・ソリューションズ・ホールディング・カンパニー・リミテッド（本社スイス）を傘下に置く体制となりました。現在のスイス・リー・インターナショナル・エスイー（本社ルクセンブルク以下「当社」）は、スイス・リー・コーポレート・ソリューションズ・ホールディング・カンパニー・リミテッドの 100％子会社として日本を含むアジア、ヨーロッパ、オーストラリア等において損害保険の事業免許を取得し、企業向けの保険事業を展開しております。

2．会社の事業内容

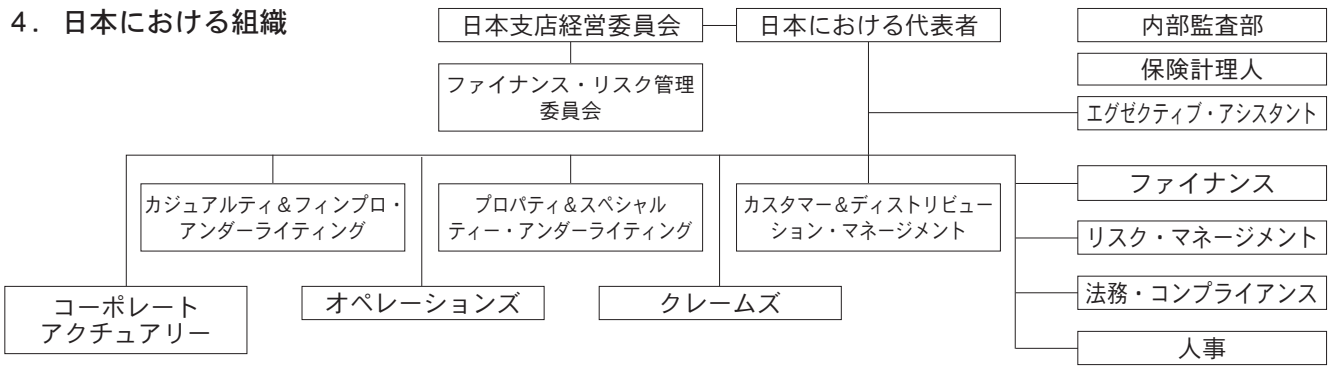
スイス・リー・インターナショナル・エスイーの事業目的は、国際規模で企業保険事業に携わることにあり、日本では特に、財物保険（企業財産包括保険、企業向け地震保険、事業継続費用補償等）、賠償責任保険（一般賠償責任保険、会社役員賠償責任保険および専門職務賠償責任保険等）に重点を置いています。また、当社は、支店あるいは子会社の形態により、日本、オーストラリア、シンガポール、中国、デンマーク、フランス、ドイツ、イタリア、オランダ、スロバキア、スペイン、スイス、英国等において営業を行っています。

スタンダード＆プアーズによる当社の財務格付けは「AA-」、ムーディーズは「Aa3」、A.M. Best は「A+」を取得しています。（2026 年 3 月 31 日現在）

3．日本における会社の沿革

スイス・リー・グループでは、日本市場において企業向け元受保険事業を展開することを目的として、2009 年 1 月、スイス・リー・インターナショナル・エスイー日本支店（以下「当社日本支店」）を設立し、外国損害保険業の免許申請を行いました。2011 年 2 月に日本政府から外国損害保険業の免許を取得し、同年 4 月 1 日に支店営業を開始しました。

4．日本における組織



5．日本における代表者

ポール・アトキンソン

Ⅱ　日本における主要な業務の内容

1. 保険の引受

当社は、法人を対象として損害保険の元受契約および再保険契約の引受を行っています。

2. 資産の運用

当社は、収受した保険料を保険金支払の備えとして、安全性、流動性に留意し効率的な運用に努めています。

3. 取扱商品

主な取扱商品の一覧

火災保険	企業の火災・落雷・爆発、風災・水災、地震、その他突然の事故による物的損害ならびに喪失利益を補償する保険です。普通火災保険、企業財産包括保険、企業地震保険、自然災害包括保険 などがあります。
賠償責任保険	業務遂行に起因して第三者に損害を与えた際に負担しなければならない法律上の損害賠償金を補償する保険です。例えば、企業が負担する賠償責任を補償する生産物賠償責任保険、会社役員としての行為に起因する損害賠償責任を補償する会社役員賠償責任保険などがあります。
工事保険	建設工事の保険および土木工事の保険、ならびにこれら工事の遅延による喪失利益を補償する工事遅延保険などがあります。
信用保険	取引先の倒産や支払遅延等により、売買等による販売代金を回収できなくなった場合に、その損害の一定部分を補償する取引信用保険などがあります。
費用・利益保険	生産物の瑕疵によりリコールを実施する際に生じる費用を補償する、生産物回収（リコール）費用保険などがあります。

4. 保険相談等の紹介・案内

当社は、法律に定められた指定紛争解決機関である一般社団法人保険オンブズマンと手続実施基本契約を締結しています。当社との間で問題を解決できない場合には、解決の申立てを行うことができます。詳細は下記ホームページをご覧ください。

〈保険オンブズマン〉
一般社団法人保険オンブズマン
電話：03-5425-7963
受付時間：土日、祝日、年末年始を除く午前 9 時～ 12 時、午後 1 時～ 5 時
ホームページ：www.hoken-ombs.or.jp

5. 保険募集

(1)　保険募集方針

当社は、顧客保護、適正かつ公正な保険募集、コンプライアンス遵守等の要請を踏まえ、損害保険募集業務を実施するとともに、顧客の利便性の確保、主として法人を対象とした損害保険商品の販売拡大等を目的として、日本国内の損害保険募集代理店（以下「代理店」）と損害保険代理店委託契約を締結しています。また、当社の保険募集管理に関する基本方針及び保険募集管理規程を踏まえ、当社の社員および代理店に対して保険募集におけるコンプライアンス遵守を確保することを指導しています。

(2)　損害保険代理店の委託状況

当社は、日本国内において 2026 年 3 月 31 日時点で 48 代理店と代理店委託契約を締結しています。

Ⅲ　日本における主要な業務に関する事項

1．直近の事業年度における事業の概況

⑴ 事業の概況

当社は、スイス・リー・グループの一員であるスイス・リー・インターナショナル・エスイー（本店所在地、ルクセンブルク大公国）の日本支店として平成２３年４月１日より日本における営業を開始しました。日本における事業は、企業地震保険を主とした火災保険を中心に展開しています。

当期の金融経済環境は、国内において長期金利の上昇及び為替の変動が見られ、金融市場は引き続き不確実性の高い状況にありました。

正味収入保険料は４１２百万円、うち火災保険は３３６百万円となりました。ここから、諸手数料及び集金費、保険引受に係る営業費及び一般管理費、損害調査費、支払備金繰入額等を加減した保険引受損失は１６９百万円となりました。

その他経常収益は２３３百万円、利息及び配当金収入は４３百万円となり、これらに法人税及び住民税等を加減した結果、当期純利益は３４百万円となりました。

総資産については、１０１億９８百万円となり、負債の部を除いた純資産の部合計は、４３億８２百万円となりました。

⑵ 資産運用の概況

流動性および安全性を考慮し、日本国債等により運用しています。

⑶ 当社が対処すべき課題等

当社は、スイス・リー・グループの豊富な経験と高度な引受技術をもって、主に日本企業を取り巻く自然災害リスクに対する独自のソリューションを提供しています。毎期安定した利益を確保するべく、顧客サービスの向上など経営努力を続けてまいります。

2．直近の５事業年度における主要な業務の状況を示す指標

（単位：百万円）

項目	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
経常収益	395	444	475	813	799
経常利益／経常損失（△）	127	437	△ 654	978	111
当期純利益／当期純損失（△）	44	331	△ 643	824	34
持込資本金	924	924	3,224	3,224	3,224
純資産額	1,529	1,858	3,519	4,343	4,382
総資産額	6,390	6,088	8,022	9,151	10,198
責任準備金残高	249	283	443	548	560
有価証券残高	4,535	4,488	6,397	7,448	7,799
単体ベースのソルベンシー・マージン比率	–	–	–	–	別時期での開示
従業員数	32	38	45	47	48
正味収入保険料の額	269	341	484	495	412

（注）

1. 日本における支店のため、発行済株式の総数、配当性向については記載していません。また、資本金の額については、持込資本金の額を記載しております。
2. 貸付金残高は貸付金が無いため記載していません。
3. 特別勘定又は積立勘定として経理された資産額、信託報酬、信託勘定貸出金残高、信託勘定有価証券残高、信託勘定電子記録移転有価証券表示権利等残高、信託財産額は該当事項はありません。
4. 単体ベースのソルベンシー・マージン比率については、新制度導入初年度における経過措置の適用により、2026 年 10 月末までに開示します。

3．直近の３事業年度における業務の状況を示す指標等

⑴ 主要な業務の状況を示す指標等

①正味収入保険料

（単位：百万円）

種　　目	令和５年度	令和６年度	令和７年度
火　　災	415	436	336
海　　上	0	－	－
傷　　害	－	－	－
自 動 車	－	－	－
自 賠 責	－	－	－
そ の 他	69	59	75
（うち賠償責任）	40	32	53
（うち信用・保証）	0	1	1
合　　計	484	495	412

（注）正味収入保険料＝
元受正味保険料＋受再正味保険料－支払再保険料

②元受正味保険料

（単位：百万円）

種　　目	令和５年度	令和６年度	令和７年度
火　　災	9,162	12,467	14,074
海　　上	－	－	－
傷　　害	－	－	－
自 動 車	－	－	－
自 賠 責	－	－	－
そ の 他	1,607	1,813	2,054
（うち賠償責任）	793	1,039	1,193
（うち信用・保証）	44	68	126
合　　計	10,769	14,281	16,128

（注）元受正味保険料＝
元受保険料－元受解約返戻金－元受その他返戻金

③受再正味保険料

（単位：百万円）

種　　目	令和５年度	令和６年度	令和７年度
火　　災	867	1,040	1,002
海　　上	0	－	－
傷　　害	－	－	－
自 動 車	－	－	－
自 賠 責	－	－	－
そ の 他	310	304	167
（うち賠償責任）	288	254	121
（うち信用・保証）	－	－	－
合　　計	1,177	1,345	1,170

（注）受再正味保険料＝
受再保険料－受再解約返戻金－受再その他返戻金

④支払再保険料

（単位：百万円）

種　　目	令和５年度	令和６年度	令和７年度
火　　災	9,614	13,072	14,739
海　　上	0	－	－
傷　　害	－	－	－
自 動 車	－	－	－
自 賠 責	－	－	－
そ の 他	1,847	2,059	2,145
（うち賠償責任）	1,041	1,262	1,262
（うち信用・保証）	44	67	125
合　　計	11,462	15,131	16,885

（注）支払再保険料＝
出再保険料－出再保険返戻金－その他の再保険収入

⑤解約返戻金

（単位：百万円）

種　　目	令和５年度	令和６年度	令和７年度
火　　災	37	85	89
海　　上	－	－	－
傷　　害	－	－	－
自 動 車	－	－	－
自 賠 責	－	－	－
そ の 他	2	21	6
（うち賠償責任）	2	19	6
（うち信用・保証）	－	－	－
合　　計	39	107	95

（注）解約返戻金＝
元受解約返戻金＋受再解約返戻金

⑥保険引受利益／保険引受損失

（単位：百万円）

種　　目	令和５年度	令和６年度	令和７年度
火　　災	△ 603	626	△ 181
海　　上	0	0	0
傷　　害	－	－	－
自 動 車	－	－	－
自 賠 責	－	－	－
そ の 他	△ 39	123	11
（うち賠償責任）	△ 22	65	1
（うち信用・保証）	△ 7	1	1
合　　計	△ 643	750	△ 169

（注）保険引受利益＝
保険引受収益－保険引受費用－
保険引受に係る営業費及び一般管理費±その他収支

⑦正味支払保険金

（単位：百万円）

種　　目	令和５年度	令和６年度	令和７年度
火　　災	81	75	21
海　　上	0	0	0
傷　　害	－	－	－
自 動 車	－	－	－
自 賠 責	－	－	－
そ の 他	32	1	3
（うち賠償責任）	30	1	2
（うち信用・保証）	－	－	－
合　　計	114	77	25

（注）正味支払保険金＝
元受正味保険金＋受再正味保険金－回収再保険金

⑧元受正味保険金

（単位：百万円）

種　　目	令和５年度	令和６年度	令和７年度
火　　災	1,587	1,522	431
海　　上	－	－	－
傷　　害	－	－	－
自 動 車	－	－	－
自 賠 責	－	－	－
そ の 他	80	178	96
（うち賠償責任）	80	171	92
（うち信用・保証）	－	－	－
合　　計	1,667	1,700	527

（注）元受正味保険金＝
元受保険金－元受保険金戻入

⑨受再正味保険金

（単位：百万円）

種　　目	令和５年度	令和６年度	令和７年度
火　　災	47	0	－
海　　上	0	0	0
傷　　害	－	－	－
自 動 車	－	－	－
自 賠 責	－	－	－
そ の 他	623	13	21
（うち賠償責任）	598	12	15
（うち信用・保証）	－	－	－
合　　計	671	13	21

（注）受再正味保険金＝
受再保険金－受再保険金戻入

⑩回収再保険金

（単位：百万円）

種　　目	令和５年度	令和６年度	令和７年度
火　　災	1,552	1,447	409
海　　上	0	0	0
傷　　害	－	－	－
自 動 車	－	－	－
自 賠 責	－	－	－
そ の 他	671	190	115
（うち賠償責任）	647	182	105
（うち信用・保証）	－	－	－
合　　計	2,224	1,637	524

（注）回収再保険金＝
再保険金－再保険金割戻

⑵ 保険契約に関する指標等

①契約者配当金の額

該当事項はありません。

②正味損害率、正味事業費率及びその合算率

（単位：％）

種　　目	令和５年度			令和６年度			令和７年度		
	正味損害率	正味事業費率	合算率	正味損害率	正味事業費率	合算率	正味損害率	正味事業費率	合算率
火　　災	23.5	150.2	173.7	22.7	△ 84.1	△ 61.5	17.3	158.5	175.8
海　　上	7,830.8	29.6	7,860.4	－	－	－	－	－	－
傷　　害	－	－	－	－	－	－	－	－	－
自 動 車	－	－	－	－	－	－	－	－	－
自 賠 責	－	－	－	－	－	－	－	－	－
そ の 他	51.1	110.8	161.9	9.0	△ 161.2	△ 152.2	11.7	43.2	54.9
（うち賠償責任）	79.6	131.9	211.5	10.9	△ 191.5	△ 180.5	10.7	62.3	73.1
（うち信用・保証）	70.9	△ 146.0	△ 75.1	7.9	△ 76.5	△ 68.6	23.4	△ 439.6	△ 416.2
合　　計	27.4	144.6	172.0	21.0	△ 93.4	△ 72.3	16.3	137.3	153.6

（注）

1. 正味損害率＝（正味支払保険金＋損害調査費）÷正味収入保険料
2. 正味事業費率＝（諸手数料及び集金費＋保険引受に係る営業費及び一般管理費）÷正味収入保険料
3. 合算率＝正味損害率＋正味事業費率

③出再控除前の発生損害率、事業費率及びその合算率

（単位：％）

種　　目	令和５年度			令和６年度			令和７年度		
	発生損害率	事業費率	合算率	発生損害率	事業費率	合算率	発生損害率	事業費率	合算率
火　　災	44.7	38.3	83.0	△ 2.0	34.7	32.8	8.2	36.5	44.7
海　　上	△15,749.2	60.6	△15,688.6	－	－	－	－	－	－
傷　　害	－	－	－	－	－	－	－	－	－
（医　　療）	（－）			（－）			（－）		
（が　　ん）	（－）			（－）			（－）		
（介　　護）	（－）			（－）			（－）		
（そ の 他）	（－）			（－）			（－）		
自 動 車	－	－	－	－	－	－	－	－	－
そ の 他	15.3	43.3	58.6	22.1	36.8	58.9	23.2	37.6	60.7
（うち賠償責任）	(22.9)	(60.3)	(83.2)	(36.6)	(47.2)	(83.9)	(36.3)	(41.7)	(78.1)
（うち信用・保証）	(33.8)	(23.4)	(57.2)	(△ 6.8)	(27.7)	(20.9)	(△ 17.0)	(82.0)	(65.0)
（うち介護費用）	（－）			（－）			（－）		
合　　計	40.2	39.1	79.2	1.5	35.0	36.5	10.3	36.6	46.9

（注）

1. 地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る金額を除いて記載しています。
2. 発生損害率＝（出再控除前の発生損害額＋損害調査費）÷出再控除前の既経過保険料
3. 事業費率＝（支払諸手数料及び集金費＋保険引受に係る営業費及び一般管理費）÷出再控除前の既経過保険料
4. 合算率＝発生損害率＋事業費率
5. 出再控除前の発生損害額＝支払保険金＋出再控除前の支払備金積増額
6. 出再控除前の既経過保険料＝収入保険料－出再控除前の未経過保険料積増額

④国内契約・海外契約別の収入保険料の割合

（単位：％）

区　　分	令和5年度	令和6年度	令和７年度
国　内　契　約	96.2%	97.3%	97.9%
海　外　契　約	3.8%	2.7%	2.1%

（注）上表は、収入保険料（元受正味保険料（除く収入積立保険料）と受再正味保険料の合計）について国内契約及び海外契約の割合を記載しています。

⑤出再を行った再保険者の数と出再保険料の上位５社の割合

	出再先保険会社の数	出再保険料のうち上位５社の出再先に集中している割合（％）
令和５年度	1（－）	100.0（－）
令和６年度	1（－）	100.0（－）
令和７年度	1（－）	99.9（－）

（注）
1．出再先保険会社の数は、特約再保険を 1,000 万円以上出再している再保険者（プール出再を含む）を対象にしています。
2．（　　）内は、第三分野保険に関する数値を表しています。（ただし、保険業法施行規則第 71 条に基づいて、保険料積立金を積み立てないとした保険契約に限ります。）

⑥出再保険料の格付ごとの割合

（単位：％）

格付区分	A 以上	BBB 以上	その他（格付なし・不明・BB 以下）	合計
令和５年度	100.0（－）	0.0（－）	0.0（－）	100.0（－）
令和６年度	100.0（－）	0.0（－）	0.0（－）	100.0（－）
令和７年度	100.0（－）	0.0（－）	0.0（－）	100.0（－）

（注）
1．特約再保険を 1,000 万円以上出再している再保険者を対象としています。ただし、再保険プールを含んでいません。格付区分は、以下の方法により区分しています。
＜格付区分の方法＞
①スタンダード＆プアーズとムーディーズの格付けを使用し、両者の格付けが異なる場合は、低い格付けを使用しています。
②これらの 2 社の格付けが無い場合は A.M.Best 社の格付けを使用しています。
この場合、A－以上は「A 以上」、B++ および B+ は「BBB 以上」、B 未満は「その他（格付なし・不明・BB 以下）」に区分しています。
2．（　　）内は、第三分野保険に関する数値を表しています。（ただし、保険業法施行規則第 71 条に基づいて、保険料積立金を積み立てないとした保険契約に限ります。）

⑦未収再保険金の額

（単位：百万円）

種目計		令和５年度	令和６年度	令和７年度
1	年度開始時の未収再保険金	334（　－　）	2,145（　－　）	254（　－　）
2	当該年度に回収できる事由が発生した額	2,224（　－　）	1,637（　－　）	524（　－　）
3	当該年度回収等	413（　－　）	3,528（　－　）	295（　－　）
4	１＋２－３＝年度末の未収再保険金	2,145（　－　）	254（　－　）	483（　－　）

（注）1．地震・自賠責保険に係る金額を除いております。
2．（　　）内は、第三分野保険に関する数値を表しております。（ただし、保険業法施行規則第 71 条に基づいて、保険料積立金を積み立てないとした保険契約に限ります。）

⑶ 経理に関する指標等

①支払備金の額及び責任準備金の額

支払備金

（単位：百万円）

種　　目	令和５年度	令和６年度	令和７年度
火　　災	198	106	142
海　　上	1	1	1
傷　　害	－	－	－
自 動 車	－	－	－
自 賠 責	－	－	－
そ の 他	44	48	52
（うち賠償責任）	27	39	35
（うち信用・保証）	2	2	1
合　　計	245	156	195

責任準備金

（単位：百万円）

種　　目	令和５年度	令和６年度	令和７年度
火　　災	399	494	476
海　　上	1	1	1
傷　　害	－	－	－
自 動 車	－	－	－
自 賠 責	－	－	－
そ の 他	42	53	82
（うち賠償責任）	24	30	54
（うち信用・保証）	1	1	5
合　　計	443	548	560

②責任準備金積立水準

該当事項はありません。

③引当金の期末残高及び期中の増減額

（単位：百万円）

区　　分	令和５年度			令和６年度			令和７年度		
	令和４年度末	令和５年度末	増減額	令和５年度末	令和６年度末	増減額	令和６年度末	令和７年度末	増減額
貸倒引当金計	－	－	－	－	－	－	－	－	－
一般貸倒引当金	－	－	－	－	－	－	－	－	－
個別貸倒引当金	－	－	－	－	－	－	－	－	－
特定海外債権引当勘定	－	－	－	－	－	－	－	－	－
退職給付引当金	97	130	32	130	153	23	153	163	10
その他の引当金	19	29	10	29	29	0	29	32	2
価格変動準備金	3	5	1	5	6	1	6	8	1

④貸付金償却の額

該当事項はありません。

⑤利益準備金及び任意積立金

該当事項はありません。

⑥損害率の上昇に対する経常利益又は経常損失の額の変動

令和５年度

損害率の上昇シナリオ	地震保険と自動車損害賠償責任保険を除く、すべての保険種目について、均等に発生損害率が１％上昇すると仮定いたします。
計算方法	○増加する発生損害額＝既経過保険料×１％ ○増加する発生損害額のうち、正味支払保険金、支払備金積増額の内訳については、当年度発生事故におけるそれぞれの割合により按分しております。 ○増加する異常危険準備金取崩額＝正味支払保険金の増加を考慮した取崩額－決算時取崩額 ○経常利益の減少額＝増加する発生損害額－増加する異常危険準備金取崩額
経常利益の減少額	３百万円 （注）異常危険準備金残高の取崩額０百万円

令和６年度

損害率の上昇シナリオ	地震保険と自動車損害賠償責任保険を除く、すべての保険種目について、均等に発生損害率が１％上昇すると仮定いたします。
計算方法	○増加する発生損害額＝既経過保険料×１％ ○増加する発生損害額のうち、正味支払保険金、支払備金積増額の内訳については、当年度発生事故におけるそれぞれの割合により按分しております。 ○増加する異常危険準備金取崩額＝正味支払保険金の増加を考慮した取崩額－決算時取崩額 ○経常利益の減少額＝増加する発生損害額－増加する異常危険準備金取崩額
経常利益の減少額	４百万円 （注）異常危険準備金残高の取崩額 ― 百万円

令和７年度

損害率の上昇シナリオ	地震保険と自動車損害賠償責任保険を除く、すべての保険種目について、均等に発生損害率が１％上昇すると仮定いたします。
計算方法	○増加する発生損害額＝既経過保険料×１％ ○増加する発生損害額のうち、正味支払保険金、支払備金積増額の内訳については、当年度発生事故におけるそれぞれの割合により按分しております。 ○増加する異常危険準備金取崩額＝正味支払保険金の増加を考慮した取崩額－決算時取崩額 ○経常利益の減少額＝増加する発生損害額－増加する異常危険準備金取崩額
経常利益の減少額	４百万円 （注）異常危険準備金残高の取崩額 ― 百万円

⑦事業費

（単位：百万円）

区　　分	令和５年度	令和６年度	令和７年度
人 件 費	793	862	1,008
物 件 費	2,255	2,499	3,077
税　　金	△ 0	0	△ 5
拠 出 金	―	―	―
負 担 金	―	―	―
諸手数料及び集金費	△ 2,327	△ 3,797	△ 3,470
事業費合計	720	△ 435	609

（注）　金額は損益計算書における損害調査費、営業費及び一般管理費ならびに諸手数料及び集金費の合計額です。

⑷ 資産運用に関する指標等

①資産運用の概況

（単位：百万円、％）

区　分	令和５年度		令和６年度		令和７年度	
	金　額	構成比	金　額	構成比	金　額	構成比
預貯金	531	6.6	623	6.8	872	8.6
コールローン	－	－	－	－	－	－
買現先勘定	－	－	－	－	－	－
債券貸借取引支払保証金	－	－	－	－	－	－
買入金銭債権	－	－	－	－	－	－
商品有価証券	－	－	－	－	－	－
金銭の信託	－	－	－	－	－	－
有価証券	6,397	79.7	7,448	81.4	7,799	76.5
貸付金	－	－	－	－	－	－
土地・建物	－	－	－	－	－	－
運用資産計	6,928	86.4	8,071	88.2	8,671	85.0
総資産	8,022	100.0	9,151	100.0	10,198	100.0

②利息配当収入の額及び運用利回り

（単位：百万円、％）

区　分	令和５年度		令和６年度		令和７年度	
	金　額	年利回り	金　額	年利回り	金　額	年利回り
預貯金	0	0.00	0	0.00	0	0.00
コールローン	－	－	－	－	－	－
買現先勘定	－	－	－	－	－	－
債券貸借取引支払保証金	－	－	－	－	－	－
買入金銭債権	－	－	－	－	－	－
商品有価証券	－	－	－	－	－	－
金銭の信託	－	－	－	－	－	－
有価証券	△ 8	△ 0.16	5	0.08	43	0.50
貸付金	－	－	－	－	－	－
土地・建物	－	－	－	－	－	－
小計	△ 8		5		43	
その他	－		－		－	
合計	△ 8	△ 0.13	5	0.07	43	0.44

（注）年利回りの分母は、各月末残高の合計÷ 12 により計算しています。

③海外投融資残高及び構成比

該当事項はありません。

④海外投融資利回り

該当事項はありません。

⑤商品有価証券の平均残高及び売買高

該当事項はありません。

⑥保有有価証券の種類別の残高及び合計に対する構成比

（単位：百万円、％）

区　　分	令和５年度		令和６年度		令和７年度	
	金　　額	構　成　比	金　　額	構　成　比	金　　額	構　成　比
国　　債	6,350	99.3	7,395	99.3	7,747	99.3
地 方 債	－	－	－	－	－	－
社　　債	－	－	－	－	－	－
株　　式	－	－	－	－	－	－
外国証券	－	－	－	－	－	－
その他の証券	46	0.7	53	0.7	51	0.7
合　　計	6,397	100.0	7,448	100.0	7,799	100.0

⑦保有有価証券利回り

（単位：％）

区　　分	令和５年度	令和６年度	令和７年度
公 社 債	△ 0.17	0.08	0.50
株　　式	－	－	－
外国証券	－	－	－
その他の証券	1.76	－	－
合　　計	△ 0.16	0.08	0.50

⑧有価証券の種類別の残存期間別残高

（単位：百万円）

区　　分	令和５年度			
	５年以下	５年超 10 年以下	期間の定めなし	合計
国　　債	6,350	－	－	6,350
地 方 債	－	－	－	－
社　　債	－	－	－	－
株　　式	－	－	－	－
外国証券	－	－	－	－
その他の証券	－	－	46	46
合　　計	6,350	－	46	6,397

（単位：百万円）

区　　分	令和６年度			
	５年以下	５年超 10 年以下	期間の定めなし	合計
国　　債	7,395	－	－	7,395
地 方 債	－	－	－	－
社　　債	－	－	－	－
株　　式	－	－	－	－
外国証券	－	－	－	－
その他の証券	－	－	53	53
合　　計	7,395	－	53	7,448

（単位：百万円）

区　　分	令和７年度			
	５年以下	５年超 10 年以下	期間の定めなし	合計
国　　債	7,747	－	－	7,747
地 方 債	－	－	－	－
社　　債	－	－	－	－
株　　式	－	－	－	－
外国証券	－	－	－	－
その他の証券	－	－	51	51
合　　計	7,747	－	51	7,799

⑨業種別保有株式の額
　該当事項はありません。

⑩貸付金の残存期間別の残高
　該当事項はありません。

⑪担保別貸付金残高
　該当事項はありません。

⑫業種別の貸付金残高及び貸付金残高の合計に対する割合
　該当事項はありません。

⑬規模別の貸付金残高及び貸付金残高の合計に対する割合
　該当事項はありません。

⑭有形固定資産及び有形固定資産合計の残高
　該当事項はありません。

⑸ 特別勘定に関する指標等
　該当事項はありません。

4．責任準備金の残高の内訳

（単位：百万円）

種目＼内訳	令和5年度 普通責任準備金	異常危険準備金	危険準備金	払戻積立金	契約者配当準備金等	合計
火災	204	194	－	－	－	399
海上	－	1	－	－	－	1
傷害	－	－	－	－	－	－
自動車	－	－	－	－	－	－
自賠責	－	－	－	－	－	－
その他	37	5	－	－	－	42
（うち賠償責任）	24	0	－	－	－	24
（うち信用・保証）	1	0	－	－	－	1
合計	241	201	－	－	－	443

（単位：百万円）

種目＼内訳	令和6年度 普通責任準備金	異常危険準備金	危険準備金	払戻積立金	契約者配当準備金等	合計
火災	279	214	－	－	－	494
海上	－	1	－	－	－	1
傷害	－	－	－	－	－	－
自動車	－	－	－	－	－	－
自賠責	－	－	－	－	－	－
その他	45	7	－	－	－	53
（うち賠償責任）	28	1	－	－	－	30
（うち信用・保証）	1	0	－	－	－	1
合計	325	223	－	－	－	548

（単位：百万円）

種目＼内訳	令和7年度 普通責任準備金	異常危険準備金	危険準備金	払戻積立金	契約者配当準備金等	合計
火災	248	227	－	－	－	476
海上	－	1	－	－	－	1
傷害	－	－	－	－	－	－
自動車	－	－	－	－	－	－
自賠責	－	－	－	－	－	－
その他	73	9	－	－	－	82
（うち賠償責任）	52	2	－	－	－	54
（うち信用・保証）	5	0	－	－	－	5
合計	322	237	－	－	－	560

5. 期首時点支払備金（見積り額）の当期末状況（ラン・オフ・リザルト）

（単位：百万円）

会計年度	期首支払備金	前期以前発生事故に係る当期支払保険金	前期以前発生事故に係る当期末支払備金	当期把握見積り差額
令和３年度	463	128	536	△ 202
令和４年度	838	1,147	694	△ 1,002
令和５年度	786	127	1,960	△ 1,302
令和６年度	4,386	1,677	1,479	1,228
令和７年度	2,797	510	2,986	△ 700

（注）

1．国内元受契約に係る出再控除前の金額です。

2．地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る金額を除いて記載しています。

3．当期把握見積り差額＝期首支払備金－（前期以前発生事故に係る当期支払保険金＋前期以前発生事故に係る当期末支払備金）

6. 事故発生からの期間経過に伴う最終損害見積り額の推移表

賠償責任

（単位：百万円）

事故発生年度		令和３年度			令和４年度			令和５年度			令和６年度			令和７年度		
		金額	比率	変動	金額	比率	変動	金額	比率	変動	金額	比率	変動	金額	比率	変動
累計保険金＋支払備金	事故発生年度末	288			309			429			628			828		
	１年後	112	0.39	△ 175	361	1.17	52	178	0.41	△ 251	396	0.63	△ 232			
	２年後	100	0.89	△ 12	436	1.21	75	141	0.79	△ 36						
	３年後	71	0.71	△ 29	392	0.90	△ 44									
	４年後	60	0.84	△ 11												
最終損害見積り額		60			392			141			396			828		
累計保険金		48			261			47			52			17		
支払備金		11			131			94			343			811		

（注）

１．「比率」欄には、前年度末における累計保険金と支払備金の合計額が、当該年度１年間で変動した倍率を記載しております。

２．「変動」欄には、前年度末における累計保険金と支払備金の合計額が、当該年度１年間で変動した額を記載しております。

３．元受及び受再契約に係る出再控除前の金額を記載しております。

自動車保険、傷害保険は該当事項はありません。

Ⅳ　日本における保険会社の運営

1. リスク管理の態勢

当社を取り巻くリスクは複雑化・多様化しており、私どもは、このような環境下において保険会社として適切に事業を運営するため、リスクを的確に把握・管理することが極めて重要な経営課題であることを認識しています。

スイス・リー・グループではリスク方針およびリスク管理基準（以下「グループ・ポリシー等」）を策定しており、それらは当社を含むグループ全体のコーポレート・ガバナンスの基本要素となっています。当社日本支店においても、グループ・ポリシー等を基礎としてリスク管理規程を策定し、リスクを適正に管理するための態勢を確立しています。

当社におけるリスク管理体制として、保険引受リスク、財務リスク、オペレーショナルリスク等の各リスクを、リスク毎に各所管部署の個別管理とし、それに加えリスク管理委員会および独立したリスク管理部門にてリスク全般を包括的かつ一元的に管理しています。

また当社日本支店では、財務状態に重大な影響を及ぼし得る大規模自然災害等について、その影響を把握するため、定期的に社内リスクモデルによる分析やストレス・テストを実施しています。この分析とストレス・テストの結果をリスク管理委員会に報告し、財務的健全性維持に適切な保有水準となるようグループ内再保険を手配しています。

2. 法令遵守の態勢

保険業界は、その事業を通じて広く社会に貢献するという重要な役割を担っており、高い公共性、倫理観、透明性のある事業運営が求められています。

当社は、ルクセンブルク大公国に本社を置く外国保険会社であり、世界の主要 10 都市以上で元受保険事業を展開していますが、いずれの国においても、スイス・リー・グループの行動規範を基準に、各国の法律を遵守し、日常の業務を遂行しています。当社日本支店においても、コンプライアンスが経営の最重要課題であることを認識し、日本支店経営委員会を中心とするコンプライアンス推進態勢の整備、コンプライアンス・マニュアルの作成・活用、各種コンプライアンス研修などを通じ、その重要性を全役職員に徹底しています。

3. 健全な保険数理に基づく責任準備金の確認についての合理性及び妥当性（第三分野保険）

該当事項はありません。

4. 個人情報の保護

当社は、信頼をもととする保険業務の遂行にあたり、個人情報保護の重要性を深く認識し、最新の個人情報の保護に関する法律およびその関連法令、個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン、金融分野における個人情報保護に関するガイドライン等を遵守し、個人情報の適正な取扱を実践いたします。また、「個人情報の取扱いに関する宣言」を公表し、ホームページに掲載しています。
https://corporatesolutions.swissre.com/japan/about-us/policy.html#00

5．反社会的勢力の排除のための基本方針

当社は、保険会社としての社会的・公共的責任を認識し、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力に屈することなく、警察等の社外機関とも連携しながら、暴力団、総会屋などの反社会的勢力に毅然として対処し、反社会勢力との関係を遮断することに努め、適切かつ健全な業務の遂行に努めてまいります。また、「反社会的勢力への対応にかかる基本方針」を公表し、ホームページに掲載しています。
https://corporatesolutions.swissre.com/japan/about-us/policy.html#02

6. 利益相反管理方針

当社は、当社もしくは当社グループ会社とお客様との間の利益相反のおそれのある取引、または当社グループ会社のお客様相互間の利益相反のおそれのある取引に伴って、当社のお客様の利益を不当に害することのないよう、当社の利益相反管理方針に基づき、適切に業務を管理・遂行いたします。当社およびスイス・リインシュアランス・カンパニー・リミテッドを含む全ての当社グループ会社が利益相反管理の対象となります。なお、外国法令に準拠して外国において金融業（金融商品取引業、銀行業、保険業をいいます。）を行う当社グループ会社であって、対象取引を行わないと認められるものは、利益相反管理の対象とはしません。

Ⅴ　日本における直近の２事業年度における財産の状況

１．計算書類

⑴ 貸借対照表

（単位：百万円）

科　　目	令和６年度（令和７年３月３１日現在）	令和７年度（令和８年３月３１日現在）	科　　目	令和６年度（令和７年３月３１日現在）	令和７年度（令和８年３月３１日現在）
（資産の部）			（負債の部）		
現金及び預貯金	**623**	**872**	**保険契約準備金**	**705**	**755**
預貯金	623	872	支払備金	156	195
有価証券	**7,448**	**7,799**	責任準備金	548	560
国債	7,395	7,747	**その他負債**	**3,912**	**4,856**
その他の証券	53	51	共同保険借	56	54
無形固定資産	**1**	**－**	外国再保険借	2,967	3,788
ソフトウェア	1	－	未払法人税等	147	0
その他資産	**1,069**	**1,522**	未払金	567	903
代理店貸	575	759	仮受金	174	109
共同保険貸	0	435	**退職給付引当金**	**153**	**163**
再保険貸	284	102	**その他の引当金**	**29**	**32**
未収金	－	14	**価格変動準備金**	**6**	**8**
預託金	203	202			
仮払金	6	7	**負債の部　合計**	**4,807**	**5,816**
繰延税金資産	**8**	**4**	（純資産の部）		
			持込資本金	**3,224**	**3,224**
			供託金	**200**	**200**
			剰余金	**915**	**949**
			繰越利益剰余金	915	949
			持込資本金等合計	**4,339**	**4,374**
			その他有価証券評価差額金	**3**	**7**
			評価・換算差額等合計	**3**	**7**
			純資産の部　合計	**4,343**	**4,382**
資産の部　合計	**9,151**	**10,198**	**負債及び純資産の部合計**	**9,151**	**10,198**

（貸借対照表の注記）

１．有価証券の評価基準及び評価方法は次の通りとしております。
　その他有価証券のうち市場価格のない株式等以外のものの評価は期末日の市場価格等に基づく時価法によっております。
　なお、評価差額は全部純資産直入法により処理しております。
２．外貨建資産等の本邦通貨への換算は外貨建取引等会計処理基準に準拠して行っております。
３．退職給付引当金は従業員の退職給付に充てるため、期末自己都合要支給額を基準に計上しております。
４．その他の引当金は従業員の賞与に充てるため、支給見込額を基準に計上しております。
５．価格変動準備金は債券等の価格変動に備えるため、保険業法 115 条の規定に基づき計上しております。
６．持込資本金は、日本国内に持ち込んだ金額のうち、保険業法 197 条の自己資本に相当するものであります。
７．消費税等の会計処理は税抜方式、ただし、損害調査費、営業費及び一般管理費等の費用は税込方式によっております。
８．保険料、支払備金および責任準備金等の保険契約に関する会計処理については、保険業法等の法令等の定めによっています。
９．担保に供している資産は、現金 200 百万円であり、預託金に計上しています。
10．会計上の見積りに関する事項は以下の通りであります。
　（支払備金）
　⑴ 当事業年度の計算書類に計上した金額
　　当事業年度の貸借対照表の「支払備金」に 195 百万円計上しております。
　⑵ 会計上の見積りの内容に関する理解に資する情報
　　保険業法第 117 条、同施行規則第 72 条及び第 73 条の規定に基づき、保険契約に基づいて支払義務が発生した又は発生したと認められる保険金等のうち、まだ支払っていない金額を見積もり、支払備金として積み立てております。
　　① 算出方法
　　支払事由の発生の報告があった保険契約については、支払事由の報告内容、保険契約の内容及び損害調査内容等に基づき個別に支払見込額を計上しております。
　　保険契約に規定する支払事由が既に発生しているものの、まだ支払事由の発生の報告を受けていないものについては、過去の支払実績等を勘案して算出した最終損害見積額等に基づき計上しております。
　　② 翌事業年度の計算書類に与える影響
　　損害調査の進展、裁判等の結果や為替相場の変動などにより、保険金等の支払額や支払備金の計上額が当初の見積りから変動する可能性があります。近年の国内外での自然災害の甚大化及び頻発化や、物価上昇の動きなどもあり、支払備金の見積りは高い不確実性を有しております。

11. ⑴支払備金の内訳は次の通りであります。

支払備金（出再支払備金控除前、(ロ) に掲げる金額を除く）	4,047 百万円
同上にかかる出再支払備金	3,852 百万円
差引（イ）	195 百万円
地震保険および自動車損害賠償責任保険にかかる支払備金（ロ）	― 百万円
計（イ＋ロ）	195 百万円

⑵責任準備金の内訳は次の通りであります。

普通責任準備金（出再責任準備金控除前）	8,911 百万円
同上にかかる出再責任準備金	8,589 百万円
差引（イ）	322 百万円
その他の責任準備金（ロ）	237 百万円
計（イ＋ロ）	560 百万円

12. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳は次の通りです。

⑴繰延税金資産

異常危険準備金	26 百万円
退職給付引当金	47 百万円
IBNR 備金積立超過額	34 百万円
未払費用	18 百万円
賞与引当金	7 百万円
その他	4 百万円
繰延税金資産小計	138 百万円
評価性引当額	△ 130 百万円
繰延税金資産合計	7 百万円

⑵繰延税金負債

その他有価証券評価差額金	△ 3 百万円
繰延税金負債合計	△ 3 百万円
繰延税金資産（負債）の純額	4 百万円

13. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳は次の通りです。

法定実効税率	28.00%
(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	4.26%
住民税均等割額	5.29%
評価性引当額の増減	36.86%
税務上の繰越欠損金の控除額	△ 1.67%
その他	△ 3.96%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	68.80%

14. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

（金融商品関係）

１．金融商品の状況に関する事項

（１）金融商品の状況に関する事項

①金融商品に対する取組方針

当社の資産運用は、保険会社の資産の性格に基づき安全性、収益性、流動性に十分配慮しながら、中長期的に安定した収益の確保を目指すことを運用の基本方針として、国債等への投資を行っております。

②金融商品の内容及びそのリスク

当社が保有している主な金融商品は、預金、有価証券であります。有価証券はすべて「その他有価証券」に区分しており、売買目的有価証券、満期保有目的有価証券は保有しておりません。これらの金融商品は信用リスク、市場（金利、為替、価格変動）リスク、流動性リスクといったリスクに晒されております。

③金融商品に係るリスク管理体制

金融商品に係る各種のリスク管理につきましては、本社の定める投資方針及び日本支店の「資産運用リスク管理方針」に基づき策定された日本支店の「資産運用リスク管理規定」に従ってリスク管理を行っております。

２．金融商品の時価等に関する事項

令和８年３月３１日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の通りであります。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
⑴ 現金及び預貯金	872	872	－
⑵ 有価証券 その他有価証券	7,799	7,799	－
資産計	8,671	8,671	－

（注１）金融商品の時価の算定方法

⑴　現金及び預貯金

時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

⑵　有価証券

時価は取引所の価格、または証券会社から提供される基準価格によっております。

（注２）金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

（単位：百万円）

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
預貯金	872	－	－	－
その他有価証券の うち満期があるもの 国債	7,765	－	－	－
合　計	8,637	－	－	－

（注３）有価証券の保有目的ごとの区分における時価等

その他有価証券

（単位：百万円）

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	公社債	4,335	4,335	0
	その他	51	39	11
	小計	4,386	4,374	12
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	公社債	3,412	3,413	△ 1
	その他	－	－	－
	小計	3,412	3,413	△ 1
合　計		7,799	7,788	11

(2) 損益計算書

（単位：百万円）

科　　目	令和６年度 （令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）	令和７年度 （令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）
経常収益	**813**	**799**
保険引受収益	**584**	**517**
正味収入保険料	495	412
支払備金戻入額	88	－
為替差益	－	104
資産運用収益	**5**	**48**
利息及び配当金収入	5	43
有価証券売却益	0	4
その他経常収益	**233**	**233**
経常費用	**△ 164**	**688**
保険引受費用	**△ 3,500**	**△ 3,350**
正味支払保険金	77	25
損害調査費	26	42
諸手数料及び集金費	△ 3,797	△ 3,470
支払備金繰入額	－	38
責任準備金繰入額	104	11
為替差損	86	－
その他保険引受費用	0	3
資産運用費用	**1**	**0**
有価証券売却損	1	0
営業費及び一般管理費	**3,334**	**4,038**
その他経常費用	**0**	**0**
支払利息	0	0
その他の経常費用	0	0
経常利益（又は経常損失）	**978**	**111**
特別利益	**－**	**－**
特別損失	**1**	**1**
価格変動準備金繰入額	1	1
税引前当期純利益（又は税引前当期純損失）	**976**	**109**
法人税及び住民税	**146**	**72**
法人税等調整額	**6**	**2**
法人税等合計	**152**	**75**
当期純利益（又は当期純損失）	**824**	**34**
繰越利益剰余金（当期首残高）	**91**	**915**
繰越利益剰余金	**915**	**949**

（損益計算書の注記）

１．(1) 正味収入保険料の内訳は次の通りであります。

収入保険料	17,298 百万円
支払再保険料	16,885 百万円
正味収入保険料	412 百万円

(2) 正味支払保険金の内訳は次の通りであります。

支払保険金	549 百万円
回収再保険金	524 百万円
正味支払保険金	25 百万円

(3) 諸手数料及び集金費の内訳は次の通りであります。

支払諸手数料及び集金費	1,744 百万円
出再保険手数料	5,214 百万円
諸手数料及び集金費	△ 3,470 百万円

(4) 支払備金繰入額（△は支払備金戻入額）の内訳は次の通りであります。

支払備金繰入額（出再支払備金控除前、（ロ）に掲げる保険を除く）	1,028 百万円
同上にかかる出再支払備金繰入額	990 百万円
差引（イ）	38 百万円
地震保険及び自動車損害賠償責任保険にかかる支払備金繰入額（ロ）	－百万円
計（イ＋ロ）	38 百万円

⑸ 責任準備金繰入額（△は責任準備金戻入額）の内訳は次の通りであります。

普通責任準備金繰入額（出再責任準備金控除前）	1,502 百万円
同上にかかる出再責任準備金繰入額	1,506 百万円
差引（イ）	△ 3 百万円
その他責任準備金繰入額（ロ）	14 百万円
計（イ＋ロ）	11 百万円

⑹ 利息及び配当金収入の内訳は次の通りであります。

預貯金利息	0 百万円
有価証券利息・配当金	43 百万円
計	43 百万円

２．金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

⑶ キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科　　目	令和6年度 （令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）	令和7年度 （令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益（△は損失）	976	109
減価償却費	2	1
支払備金の増減額（△は減少）	△ 88	38
責任準備金の増減額（△は減少）	104	11
退職給付引当金の増減額（△は減少）	23	10
賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 1	2
価格変動準備金の増減額（△は減少）	1	1
利息及び配当金収入	△ 5	△ 43
有価証券関係損益（△は益）	2	3
その他資産（除く投資活動関連・財務活動関連）の増減額（△は増加）	△ 52	△ 444
その他負債（除く投資活動関連・財務活動関連）の増減額（△は減少）	122	1,090
小　　計	1,084	782
利息及び配当金の受取額	0	0
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	54	△ 227
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,139	554
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△ 29,545	△ 34,992
有価証券の売却・償還による収入	30,098	33,286
資産運用活動計	552	△ 1,706
（営業活動及び資産運用活動計）	（1,691）	（△ 1,151）
敷金の差入による支出	－	△ 0
敷金の回収による収入	－	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	552	△ 1,705
財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー	－	－
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	－
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,691	△ 1,151
現金及び現金同等物期首残高	531	2,223
現金及び現金同等物期末残高	2,223	1,071

（キャッシュ・フロー計算書の注記）

１．現金及び現金同等物は、手許現金、要求払預金および取得日から満期日または償還日までの期間が３ヶ月以内の定期預金等の短期投資からなっております。

２．現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次の通りであります。

現金及び預貯金	872 百万円
有価証券	199 百万円
預入期間が３ヶ月を超える定期預金	－百万円
現金及び現金同等物	1,071 百万円

⑷ 持込資本等変動計算書

令和６年度（令和６年４月１日から令和７年３月３１日）

（単位：百万円）

	持込資本相当				評価・換算差額等		純資産合計
	持込資本金及び供託金	利益剰余金		持込資本相当合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計				
		繰越利益剰余金					
当期首残高	3,424	91	91	3,515	3	3	3,519
当期変動額							
当期純利益	－	824	824	824	－	－	824
本店からの送金	－	－	－	－	－	－	－
本店への送金	－	－	－	－	－	－	－
持込資本以外の項目の当期変動額（純額）	－	－	－	－	0	0	0
当期変動額合計	－	824	824	824	0	0	824
当期末残高	3,424	915	915	4,339	3	3	4,343

令和７年度（令和７年４月１日から令和８年３月３１日）

（単位：百万円）

	持込資本相当				評価・換算差額等		純資産合計
	持込資本金及び供託金	利益剰余金		持込資本相当合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計				
		繰越利益剰余金					
当期首残高	3,424	915	915	4,339	3	3	4,343
当期変動額							
当期純利益	－	34	34	34	－	－	34
本店からの送金	－	－	－	－	－	－	－
本店への送金	－	－	－	－	－	－	－
持込資本以外の項目の当期変動額（純額）	－	－	－	－	3	3	3
当期変動額合計	－	34	34	34	3	3	38
当期末残高	3,424	949	949	4,374	7	7	4,382

（持込資本等変動計算書の注記）

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項
　当社は外国保険会社の日本における支店のため該当事項はありません。
2. 配当に関する事項
　当社は外国保険会社の日本における支店のため該当事項はありません。
3. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しています。

2. 保険業法に基づく債権

該当事項はありません。

3. 元本補てん契約のある信託に係る債権の状況

該当事項はありません。

４．保険会社に係る保険金等の支払能力の充実の状況（単体ベースのソルベンシー・マージン比率）

新制度導入初年度における経過措置の適用により、2026 年 10 月末までに開示します。

5. 時価情報等

(1) 有価証券

①形態別

（単位：百万円）

区　　分	令和6年度末			令和7年度末		
	取得原価	貸借対照表計上額	差　額	取得原価	貸借対照表計上額	差　額
有価証券	7,442	7,448	5	7,788	7,799	11
国債	7,395	7,395	△０	7,748	7,747	△０
その他の証券	47	53	5	39	51	11

②保有目的別

（単位：百万円）

区　　分	令和6年度末			令和7年度末		
	取得原価	貸借対照表計上額	差　額	取得原価	貸借対照表計上額	差　額
売買目的有価証券	－	－	－	－	－	－
満期保有目的の債券	－	－	－	－	－	－
子会社及び関連会社株式	－	－	－	－	－	－
その他有価証券	7,442	7,448	5	7,788	7,799	11

(2) 金銭の信託
該当事項はありません。

(3) デリバティブ取引（有価証券関連デリバティブ取引に該当するものを除く。）
該当事項はありません。

(4) 保険業法に規定する金融等デリバティブ取引
該当事項はありません。

(5) 先物外国為替取引
該当事項はありません。

(6) 有価証券関連デリバティブ取引（(７) に揚げるものを除く。）
該当事項はありません。

(7) 金融商品取引法に規定する有価証券先物取引もしくは有価証券先渡取引、外国金融商品市場における有価証券先物取引と類似の取引（国債証券等及び金融商品取引法第２条第１項第１７号に掲げる有価証券のうち同項第１号の性質を有するものに係るものに限る。）
該当事項はありません。

６．財務諸表の適正性及び内部監査の有効性

本ディスクロージャー誌に掲載の財務諸表は、本職として適正であることを確認します。
又本社に報告した決算にかかわる内部監査の有効性は本社において確認されております。

日本における代表者
ポール・アトキンソン



Ⅵ　重要事象等

該当事項はありません。

日本における子会社等がないため、以下については記載していません。

Ⅶ　日本における保険会社及びその子会社等の概況

Ⅷ　日本における保険会社及びその子会社等の主要な業務

Ⅸ　日本における保険会社及びその子会社等の直近の２連結会計年度における財産の状況

Ⅹ　日本における保険会社及びその子会社等の重要事象等

本社における事業の概況

スイス・リー・インターナショナル・エスイー（以下「当社」）は、欧州会社（Societas Europaea）として設立された損害保険会社であり、2008 年 1 月にルクセンブルク大公国の商業・会社登記簿に登録番号：B 134 553 として登録されています。

当社の目的は、国際的規模で企業保険の事業に携わることにあり、財物保険、賠償責任保険、信用・保証、海上保険、建設工事保険に重点を置いています。当社は、ルクセンブルクの本店およびオーストラリア、デンマーク、フランス、ドイツ、香港（ランオフ）、イタリア、日本、ラブアン（マレーシア）、オランダ、シンガポール、スロバキア、スペイン、スイスおよび英国に所在する支店を通じて、ルクセンブルク保険監督局（CAA）の監督下で事業を行っています。また、中国には 完全子会社である Swiss Re Corporate Solutions Insurance China Ltd.（SRCSIC）を保有しています。

スイス・リー・インターナショナル・エスイーの親会社は、スイス・リー・コーポレート・ソリューソンズ・ホールディング・カンパニー・リミテッド（SRCSH）であり、スイス・リインシュアランス・カンパニー・リミテッド（SRZ）の完全子会社です。最終親会社はスイスで設立されたスイス・リー・リミテッドです。年次財務諸表においては、親会社およびそのすべての子会社は「スイス・リー」、「グループ」または「スイス・リー・グループ」と総称されます。当社は、スイス・リー・グループにおけるコーポレート・ソリューション事業部（ビジネスユニット）の一部です。

1. 2025 事業年度概況

2025 年 12 月 31 日に終了した事業年度において、当社の当期利益は 76 百万ユーロとなり、前年度の 90 百万ユーロから減少しました。

2. 保険引受成績

2025 年における営業利益は、108 百万ユーロの利益となりました（2024 年：71 百万ユーロ）。これは主として、総保険料が 2024 年 12 月 31 日時点の 3,163 百万ユーロから 2025 年 12 月 31 日時点で 2,978 百万ユーロへと 6% 減少したことによるものです。この保険料収入の減少は、財物保険や他のグループ会社を通じた一部の契約更新の縮小、航空保険事業におけるランオフへの移行、ならびに米ドルおよび豪ドルの為替レートの下落に起因しています。正味ベースでは、グロス保険料の減少傾向とグループ内再保険の高コストを背景として、既経過保険料は 2024 年の 386 百万ユーロから、2025 年には 348 百万ユーロへと 10%減少しました。

正味発生保険金は、2025 年 12 月 31 日時点で 191 百万ユーロとなり、2024 年 12 月 31 日時点の 247 百万ユーロから減少しました。この 56 百万ユーロの減少は、大口保険金の発生が減少したこと、および前述の事業ランオフの決定によるものです。

3. 資産運用損益

2025年12月31日現在、SRCSICへの出資を除き、当社の投資ポートフォリオは国債および社債で構成されています。

2025 年の投資損益は 47 百万ユーロの利益となり、前年度の利益 65 百万ユーロから減少しました。これは、金利の低下およびスイス・リー・インターナショナルの債券ポートフォリオにおけるデュレーションが短期化していることを反映したものであり、その結果、低利回り水準での資産の再評価がより迅速に行われたことによるものです。

4. 資産

総資産は、2024 年 12 月 31 日時点の 11,660 百万ユーロから、2025 年 12 月 31 日時点では 11,114 百万ユーロへと減少しました。これは主として、出再準備金および債権の減少によるものであり、投資の増加によって一部相殺されています。

5. 負債

資本金および準備金を除く負債総額は、前年度の11,115百万ユーロに対し、10,593百万ユーロとなりました。

保険契約準備金は、2024 年 12 月 31 日時点の 8,002 百万ユーロから、2025 年 12 月 31 日時点では 7,703 百万ユーロへと 4%減少しました。未経過保険料は 138 百万ユーロ増加した一方、支払備金は 438 百万ユーロ減少しました。これは主として、オーストラリアにおける準備金の戻入れおよびウクライナにおける軍事紛争に関連する準備金の戻入れによるものです。

6. 株主資本

資本金および準備金は、2024 年および 2025 年の当期利益 76 百万ユーロを原資として、2024 年度に係る配当金 100 百万ユーロを当社の株主へ支払った後、521 百万ユーロとなりました（2024 年：545 百万ユーロ）。期末時点の繰越利益は、利益配当前で 237 百万ユーロでした。当社の資本金に変更はありません。

当社は 2025 年において研究開発活動を実施していません。また、当該報告期間中に自己株式の取得は行っていません。

本社における財産の状況

1. 計算書類

(1) 貸借対照表

スイス・リー・インターナショナル・エスイー

		2024 (2024 年 12 月 31 日現在)		2025 (2025 年 12 月 31 日現在)	
		百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
		換算率（円）162.71		換算率（円）184.01	
資産	**Assets**				
無形資産	**Intangible assets**	**21**	**3,417**	**21**	**3,864**
投資	**Investments**	**1,698**	**276,282**	**1,750**	**322,018**
関連会社株式等	Investments in affiliated undertakings and participating interests	95	15,457	95	17,481
関連会社株式	Shares in affiliatted undertakings	95	15,457	95	17,481
その他投資	Other financial investments	1,562	254,153	1,616	297,360
公社債およびその他譲渡性債券	Debt securities and other fixed income transferable securities	1,562	254,153	1,613	296,808
担保貸付金	Loans guaranteed by mortgages	0	0	0	0
その他の貸付金	Other loans	0	0	0	0
その他	Other	0	0	3	552
再保険預け金	Deposits with ceding undertakings	41	6,671	39	7,176
求償権	**Subrogation and salvages**	**116**	**18,874**	**72**	**13,249**
出再準備金	**Reinsurers´ share of technical provisions**	**6,757**	**1,099,431**	**6,480**	**1,192,385**
未経過保険料	Provision for unearned premiums	2,010	327,047	2,159	397,278
支払備金	Provision for claims outstanding	4,741	771,408	4,315	794,003
配当・払戻準備金	Provision for bonuses and rebates	6	976	6	1,104
営業資産	**Debtors**	**2,651**	**431,344**	**2,373**	**436,656**
元受営業残高	Debtors arising out of direct insurance operations	1,789	291,088	1,646	302,880
保険契約者	Policyholders	1,573	255,943	1,609	296,072
仲介者	Intermediaries	216	35,145	37	6,808
再保険営業残高	Debtors arising out of reinsurance operations	764	124,310	631	116,110
その他の営業資産	Other debtors	98	15,946	96	17,665
その他資産	**Other assets**	**90**	**14,644**	**66**	**12,145**
有形資産および貯蔵物	Tangible assets and stocks	1	163	0	0
現預金	Cash at bank and in hand	88	14,318	63	11,593
その他の資産	Other assets	1	163	3	552
前払金および未収収益	**Prepayments and accrued income**	**327**	**53,206**	**352**	**64,772**
未収利息および未収賃貸料	Accrued interest and rent	8	1,302	6	1,104
繰延新契約費	Deferred acquisition costs	319	51,904	345	63,483
その他の前払金および未収収益	Other prepayments and accrued income	0	0	1	184
資産の部合計	**Total assets**	**11,660**	**1,897,199**	**11,114**	**2,045,087**

		2024 (2024 年 12 月 31 日現在)		2025 (2025 年 12 月 31 日現在)	
		百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
		換算率（円） 162.71		換算率（円） 184.01	
負債	**Liabilities**				
資本金および準備金	**Capital and reserves**	**545**	**88,677**	**521**	**95,869**
資本金	Subscribed capital	182	29,613	182	33,490
準備金	Reserves	26	4,230	26	4,784
法定準備金	Legal reserve	18	2,929	18	3,312
その他の準備金	Other reserve	2	325	2	368
合併準備金	Merger reserve	6	976	6	1,104
繰越利益	Profit and loss brought forward	247	40,189	237	43,610
当期利益	Profit for the financial year	90	14,644	76	13,985
保険契約準備金	**Technical provisions**	**8,002**	**1,302,005**	**7,703**	**1,417,429**
未経過保険料	Provision for unearned premiums	2,482	403,846	2,620	482,106
支払備金	Provision for claims outstanding	5,509	896,369	5,071	933,115
配当・払戻準備金	Provision for bonuses and rebates	11	1,790	12	2,208
未払求償権	**Subrogation and salvages, reinsurers´ share**	**105**	**17,085**	**64**	**11,777**
その他リスクおよび費用引当金	**Provisions for other risks and charges**	**88**	**14,318**	**49**	**9,016**
未払法人税等	Provisions for taxation	15	2,441	27	4,968
その他引当金	Other provisions	73	11,878	22	4,048
再保険預り金	**Deposits received from reinsurers**	**12**	**1,953**	**11**	**2,024**
営業負債	**Creditors**	**2,625**	**427,114**	**2,455**	**451,745**
元受保険負債	Creditors arising out of direct insurance operations	237	38,562	49	9,016
再保険負債	Creditors arising out of reinsurance operations	2,139	348,037	2,173	399,854
税金および社会保険料を含むその他負債	Other creditors, including tax and social security	249	40,515	233	42,874
未払金および繰延収益	**Accruals and deferred income**	**283**	**46,047**	**311**	**57,227**
負債の部合計	**Total liabilities**	**11,660**	**1,897,199**	**11,114**	**2,045,087**

(2) 損益計算書

スイス・リー・インターナショナル・エスイー

		2024 (2024年1月1日から2024年12月31日まで)		2025 (2025年1月1日から2025年12月31日まで)	
		百万ユーロ	百万円	百万ユーロ	百万円
		換算率（円） 162.71		換算率（円） 184.01	
営業勘定	**Technical account**				
正味既経過保険料	**Earned premiums**	**386**	**62,806**	**348**	**64,035**
総保険料	Gross premiums written	3,163	514,652	2,978	547,982
出再保険料	Outward reinsurance premiums	△ 2,699	△ 439,154	△ 2,636	△ 485,050
総未経過保険料積増	Change in the provision for unearned premiums, gross amount	△ 403	△ 65,572	△ 271	△ 49,867
出再未経過保険料積増	Change in the provision for unearned premiums, reinsurers´ share	325	52,881	277	50,971
投資収益配分	**Allocated investment return transferred from the non-technical account**	**21**	**3,417**	**27**	**4,968**
出再控除後のその他保険引受利益	**Other technical income, net of reinsurance**	**18**	**2,929**	**14**	**2,576**
発生保険金	**Claims incurred, net of reinsurance**	**△ 247**	**△ 40,189**	**△ 191**	**△ 35,146**
支払保険金	Claims paid	△ 200	△ 32,542	△ 170	△ 31,282
総保険金	gross amount	△ 1,391	△ 226,330	△ 1,336	△ 245,837
出再保険金	reinsurers´ share	1,191	193,788	1,166	214,556
支払備金積増	Change in the provision for claims outstanding	△ 73	△ 11,878	△ 30	△ 5,520
総支払備金積増	gross amount	△ 400	△ 65,084	70	12,881
出再支払備金積増	reinsurers´ share	327	53,206	△ 100	△ 18,401
求償権の増減	Change in subrogation and salvages	26	4,230	9	1,656
総額	gross amount	96	15,620	30	5,520
出再分	reinsurers´ share	△ 70	△ 11,390	△ 21	△ 3,864
出再控除後の配当・払戻	**Bonuses and rebates, net of reinsurance**	**△ 2**	**△ 325**	**△ 1**	**△ 184**
正味営業経費	**Net operating expenses / income**	**△ 95**	**△ 15,457**	**△ 81**	**△ 14,905**
新契約費	Acquisition costs	△ 685	△ 111,456	△ 694	△ 127,703
繰延新契約費積増	Change in deferred acquisition costs	41	6,671	46	8,464
一般管理費	Administrative expenses	△ 69	△ 11,227	△ 84	△ 15,457
再保険手数料および利益戻	Reinsurance commissions and profit participation	618	100,555	651	119,791
出再控除後のその他保険引受費用	**Other technical charges, net of reinsurance**	**△ 10**	**△ 1,627**	**△ 8**	**△ 1,472**
営業利益	**Balance on the technical account**	**71**	**11,552**	**108**	**19,873**
非営業勘定	**Non-technical account**				
資産運用収益	**Investment income**	**76**	**12,366**	**58**	**10,673**
その他資産収益	Income from other investments	65	10,576	56	10,305
その他資産収益	Income from other investments	65	10,576	56	10,305
資産売却益	Gains on realisation of investments	11	1,790	2	368
資産運用費用	**Investment charges**	**△ 11**	**△ 1,790**	**△ 11**	**△ 2,024**
資産運用費用(金利を含む)	Investment management charges, including interest	△ 7	△ 1,139	△ 6	△ 1,104
資産売却損	Losses on the realisation of investments	△ 4	△ 651	△ 5	△ 920
投資収益配分	**Allocated investment return transferred to the technical account**	**△ 21**	**△ 3,417**	**△ 27**	**△ 4,968**
その他収益	**Other income**	**4**	**651**	**4**	**736**
その他費用(価格修正分を含む)	**Other charges, including value adjustments**	**△ 5**	**△ 814**	**△ 11**	**△ 2,024**
法人税等	**Tax on profit on ordinary activities**	**△ 22**	**△ 3,580**	**△ 45**	**△ 8,280**
税引後利益	**Profit on ordinary activities after tax**	**92**	**14,969**	**76**	**13,985**
諸税金	**Other taxes not shown under the preceding items**	**△ 2**	**△ 325**	**0**	**0**
当期利益	**Profit for the financial year**	**90**	**14,644**	**76**	**13,985**

Swiss Re
Corporate Solutions

スイス損害保険会社

〒100-0005
東京都千代田区丸の内3丁目2番3号
丸の内二重橋ビル22階
電話（代表）　03－5218－2160

〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1丁目13番1号
大阪梅田ツインタワーズ・サウス15F
電話（代表）　06－7713－6799

corporatesolutions.swissre.com/japan

©2026 Swiss Re. All rights reserved.
Cover Picture: Birrer Photography